



# はとぐみだより「はる」

チャリティー第一保育園

令和6年6月発行



普段、生活の中では使うことのない「絵の具」。その中で「筆を使う、色を知る、手に塗り感触を味わう」に重点を置き活動をしました。  
作業の所々で「楽しい！」と話し時々お友だちの姿も観察しますが我に返り、夢中になって(集中して)お絵描きを続けていました。

初めて筆を使ってのお絵描き。  
筆のかわきに気付く→絵の具液をつける→描ける、これを繰り返しました。



**1期(4~5月)の目標**  
○保育教諭等や友だちとのふれあいを通して、十分に遊びを楽しむ。  
○保育教諭等や友だちの名前を呼んだり、簡単な言葉で思いを伝えたりする。

近くの広場へ行くと広い原っぱがあります。園庭の綿毛と同じものを見つけました。飛ばしたことのある経験を思い出し「ふーっ」として飛ばしたり、広い草原を駆け回ったり心も体も開放的に遊びました。



ありがとう。

たんぽぽ、はい、どうぞ。

(グラウンドでかなりや組と合流)ぎゅーってして。ぼくも!



お友だちが風船に座っているのを見て真似してみたよ。すごく気持ちいいよ。



(水分補給タイムの姿)かんぱーい!



ありさん、お家に帰ってるね。ご飯を食べに行くのかな、...



園庭に出ると必ずクライミングの中に入り、砂遊びをします。心地のいい広さのようです。

